

帳票レイアウト定義書	システム名	難病・小慢DB	作成者	作成日	2021/11/24
	サブシステム名	指定医区画	更新者	更新日	
	サービスコード・ネット名		承認者	承認日	

帳票ID	A15R010	帳票名	院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト
------	---------	-----	--------------------------

帳票レイアウト	特記事項
---------	------

ヘッダエリア

"ファイル名", "エラーメッセージ"

コンテンツエリア

"214_20210101_003.xml", "診断日はyyyy/MM/ddの形式で指定してください。"
"221_20210101_002.xml", "身長は数値で指定してください。"

- 出力チェックのタイミング
 - ・院内システム用臨個票・意見書データ一括チェック画面の実行ボタン押下。
- 出力制御
 - ・ヘッダエリアは1行目に出力する。
 - ・コンテンツエリアは2行目以降に出力する。
 - ・セルの内容はダブルクォート「"」で囲う。
 - ・セルの内容にダブルクォート「"」を含む場合、「""」とする。
 - ・ソート順はファイル名(昇順)、チェック仕様の記載順(昇順)とする。
- 繰り返し
 - ・コンテンツエリアの内容はエラーの件数分、繰り返し出力する。
- 文字コード
 - UTF-8 (BOMあり)
- 改行コード
 - CR+LF
- ファイル形式
 - CSV
- 凡例
 - 特になし。

1. レイアウト定義

1) ヘッダエリア

① 構成要素 (画像はExcelで開いた場合のもの)

	A	B
1	ファイル名	エラーメッセージ

院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：ヘッダエリア

#	構成要素	概要
1	ヘッダエリア	ヘッダを出力する。表示項目は「3.1. 院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：ヘッダエリア」を参照のこと。

2) コンテンツエリア

① 構成要素 (画像はExcelで開いた場合のもの)

	A	B
2	214_20210101_003.xml	項目が指定されていません
3	221_20210101_002.xml	身長は数値で指定してください。

院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：コンテンツエリア

#	構成要素	概要
1	コンテンツエリア	ファイルのエラー情報を出力する。表示項目は「3.2. 院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：コンテンツエリア」を参照のこと。

2. 帳票出力

1) 操作手順

#	手順
1	院内システム用臨個票・意見書データ一括チェック画面で必須項目を入力する。
2	院内システム用臨個票・意見書データ一括チェック画面で実行ボタンを押下する。 ファイル内に1件以上エラーが存在する場合、本帳票が出力される。

2) 帳票出力条件

① 改ページ条件

なし（CSVファイルでは制御できないため）

② ヘッダ/フッタ制御条件

・ヘッダエリアは先頭のページに出力する。（CSVファイルでは制御できないため）

③ 項目出力条件

・コンテンツエリアは可変項目とする。

3. 単項目

1) 院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：ヘッダエリア

#	ラベル名	項目(日本語)	フォント		表示属性				出力編集	編集様式		備考
			種類	サイズ	文字揃え	表示長	最大長	フォーマット		参照先エンティティ	参照先属性	
1	ファイル名	ファイル名	-	-	-	-	-	文字列	左記「ラベル名」を出力	-	-	
2	エラーメッセージ	エラーメッセージ	-	-	-	-	-	文字列	左記「ラベル名」を出力	-	-	

2) 院内システム抽出臨個票・意見書データエラーリスト：コンテンツエリア

#	ラベル名	項目(日本語)	フォント		表示属性				出力編集	編集様式		備考
			種類	サイズ	文字揃え	表示長	最大長	フォーマット		参照先エンティティ	参照先属性	
3	-	ファイル名	-	-	-	50	50	文字列	-	-	-	エラーのあるファイル名を出力する。
4	-	エラーメッセージ	-	-	-	100	100	文字列	-	-	-	エラーメッセージを出力する。